

# 庄田池

ため池訪問ルール	駐車場	魚釣り	バーベキュー	ペット糞尿	たき火	生物放流	車両進入	その他
	×	×	×	×	×	×	×	ゴミのポイ捨て ×



高砂市



ため池データ			
所在地	高砂市阿弥陀町北池字原ヶ谷 384		
総貯水量	2,000 m <sup>3</sup>		
貯水面積	2,000 m <sup>2</sup>	受益面積	0.6 ha
管理者	北池水利組合		
築造年	不明		
改修年	不明		

## ため池紹介

築造年は不明ですが、播磨アルプスの東南端にある山のすそ野に造られた谷池。現在は、阿弥陀皿池からの配水を受け受益地を潤しており、池は干されています。

### ◆歴史・文化等

慶長10年(1605)頃、姫路藩主の池田輝政は治水・灌漑のための土木工事を行い、加古川右岸の灌漑用水として、加古川から水を引く上部用水を整備しました。北池村の開発は、この上部井堰の開発と同時に進められたものと思われます。当時、村の開発にあたっては、魚橋地区からの入植があったとききます。また、曾根天満宮の氏子になっており、毎年10月13日と14日が秋祭り。40軒だった旧村は、宅地化が進み今では400世帯を数える集落になりました。

### ◆自然環境

古代から江戸時代初めの頃まで現在の阿弥陀町中筋から南池・北池のあたりは「あさから池」と呼ばれる大きな池があったところ。また集落の北東側は、魚橋の地蔵山へ向かって一ノ山、二ノ山、三ノ山、四ノ山と連なり、播磨アルプスの北池登山口があります。



阿弥陀アルプスの山懐にひっそりと佇む



播磨アルプス北池登山口

## ため池ごよみ



項目		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
農作業	水稲			■									
	溝掃除(普請)	●			●								
水利・保全作業	堤体草刈								●			●	
	クリーンキャンペーン(草刈・清掃)	●			●								
	配水操作(ゲート、セキ板等)			■									
	かいぼり(池干し)	■											
イベント等	野鳥監察会												
	桜の花見												
	夏のクリーンキャンペーン		●		●								
	冬のクリーンキャンペーン												
主な動植物の見頃	花見												
	景色等の身頃(周辺も含めた眺め)	■											
その他	大雨前の事前放流												
	里海協働活動												